

# 令和7年度 児童養護施設青谷こども学園 事業計画



近年、被虐待をはじめ、不登校傾向にあるこども、そして里親や他施設からの措置変更などの理由で入所してくるこどもが増加している。それを受ける当園は、その背景を把握し、こどもへの理解を深め、チームで努力する支援体制が着実に構築されつつある。それがこどもの生活及び命の保障と成長につながるものになっている。これこそが当園の強みであり、引き続き「児童養護施設なら青谷こども学園！」と言われる施設をめざしたい。

そのために全職員が養育の基礎を底上げしていくための研修や、職員一人ひとりを大切にしていくためのメンター制度・キャリア面談等を実施し、その他のいのちの教育と金融教育の充実を図りたい。

また、退所児童の継続的なケアの充実のために担当職員を専属に設けることや、地域貢献事業は必須と考えている。このような職員の取り組みをこどもたちが目の当たりにしていくことで大人とこどもが協働して進めていきながら子どもたちが自信をもって社会に参加できるよう日々の養育に努めたい。

## 1 青谷こども学園運営基本方針

『すべての児童の幸福を よい環境の中で』

～あの子もこの子も皆の子である。

身の限り、心の限りを尽くしても

すべての児童の幸福を 良い環境の中で育てたい～



- 一、 私たちは、安心安全な環境及び運営の資質向上に努めます。
- 一、 私たちは、子どもの尊厳を守り、人権侵害の防止に努めます。
- 一、 私たちは、子どもの個性を理解し、信頼関係の構築に努めます。
- 一、 私たちは、子どもの主体性と自己決定の尊重に努めます。
- 一、 私たちは、再び家族として歩み寄れる子ども・親支援に努めます。
- 一、 私たちは、関係機関や地域と連携し、子どもの育成に努めます。

## 2 運営事業

- 児童養護施設 青谷こども学園 入所定員 30 名
  - 内訳 施設内小規模グループケアホーム（本園 1棟定員6名×3棟）
  - 分園型小規模グループケアホーム（分園 1棟定員6名×2棟）
- 子育て短期支援事業（市町との契約…4市町の予定）
- 里親支援事業（鳥取県との契約）

## 3 主な取り組み・努力点

### ○養育の質の向上

こどもの基本的な生活習慣の確立と安心安全な生活を営むための支援をめざす。

養育を語りあうことを重視しながらチームで支え合う風土をめざす。  
外部講師のサポートを受けながら金融教育、性教育(いのちを育む教育)をこどもと  
共に学び、こどもと共に生きる力を身につける。

○人材育成・メンター制度の継続

研修班による計画に基づき、個々の職業人としてのスキルを磨く。  
職員一人ひとりが大切にされ、個々の強みが活かされることをめざす。

○アフターケアの促進

自立支援担当職員を配置し、こどもの継続的・総合的支援をめざす。

○地域貢献の充実

地域の清掃作業、子ども会の参画、地域事業への参加、地域食堂の協力等の継続と、  
地域防災について主導的役割を担っていけることをめざす。

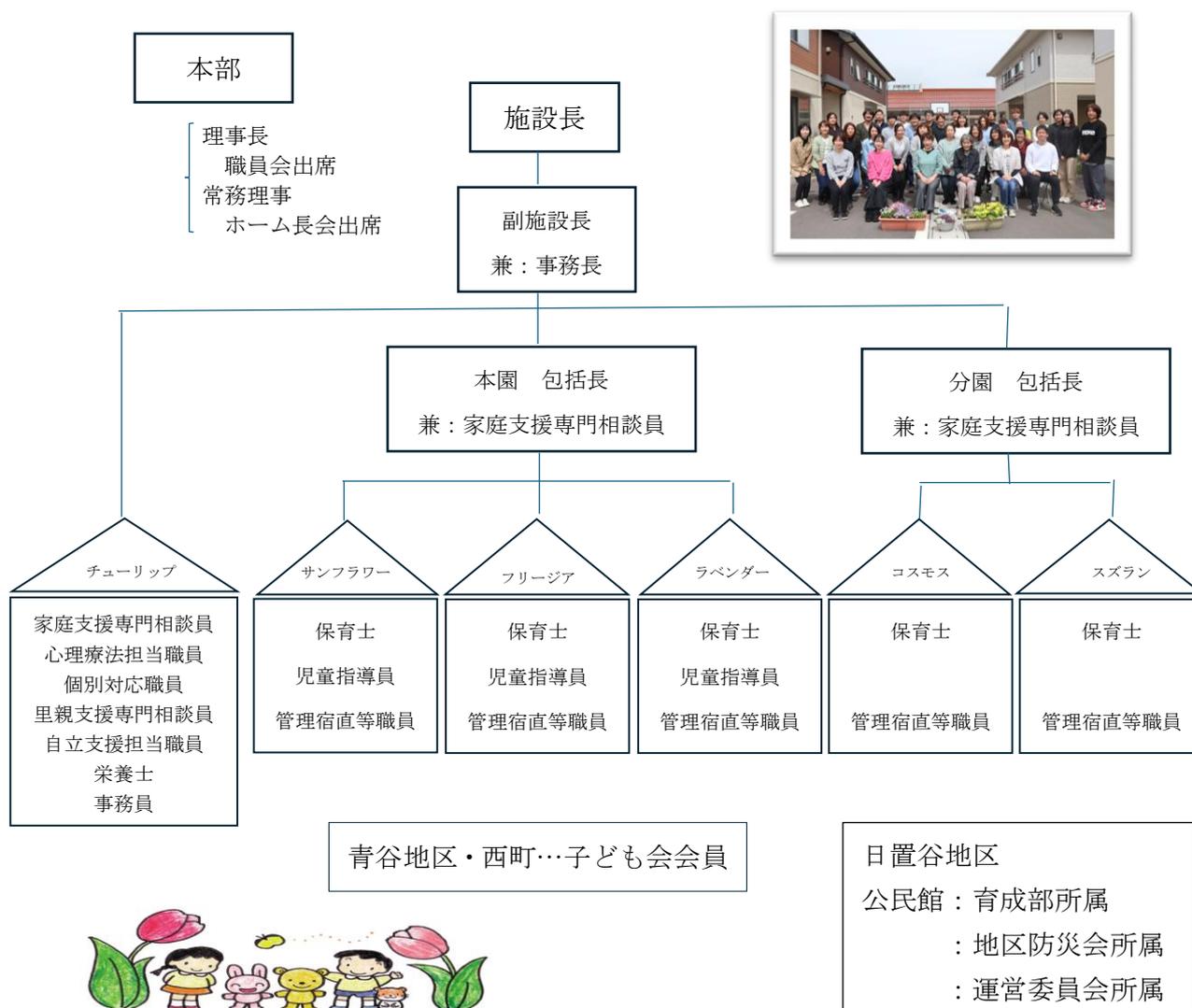
○働きやすい職場をめざすチーム活動

毎月の語り合う場を大切にし、皆が皆のための職場作りをめざす。

○第三者評価受審

施設運営の点検を実施。

4 組織図



## 5 児童の実態

在籍状況

令和7年4月1日現在

	サンフラワー		フリージア	ラベンダー	コスモス		スズラン	
	男	女	男	男	男	女	男	女
幼児		1				1		
小学生	1	1			1	2+1	1	2+1
中学生		1	1	3		1		1
高校生			3	1+1				1
その他			1	1				
小計	1	3	5	4+1+1	1	4+1	1	4+1
合計	4		5	4+1+1	5+1		5+1	

\* ( ) 内は一時保護委託

\* 斜字は入所予定等

## 通園・通学先

すくすく保育園、青谷小学校、青谷中学校、鳥取工業高等学校、鳥取湖陵高等学校  
倉吉総合産業高等学校、白兔養護学校、琴の浦特別支援学校、新見公立大学

## 6 施設整備

- ・分園外灯設置

(防災また被災に備えた環境整備の検討)



## 7 人材育成

(研修項目は主に例年通り)

### 【法人内】

- ・キャリア研修等



### 【学園内】

- ・児童・職員合同研修 (性教育、人権教育、金融教育)
- ・ペアレントトレーニング、ちはっさく研修
- ・ハラスメント防止研修、虐待防止研修
- ・新任研修 (別紙参照)
- ・BCP計画についての研修及びトレーニング

### 【県内】

- ・鳥取県児童養護施設協議会職員研修
- ・鳥取県児童入所施設協議会職員研修
- ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修 (階層別)
- ・鳥取市要保護児童対策地域協議会担当者研修
- ・配偶者等からの暴力被害者支援職員研修
- ・被措置児童等虐待防止研修
- ・福祉・教育機関合同研修
- ・ひだまり自立研修
- ・食中毒発生防止研修
- ・公衆衛生学会研修



- ・施設内感染予防対策研修
- ・福祉サービス苦情解決事業研修

【県外】

- ・中国地区児童養護施設協議会職員研修（鳥取・米子）
- ・中国地区児童養護施設長研修（鳥取）
- ・西日本児童養護施設職員セミナー（香川）
- ・全国児童養護施設長研修（福島）
- ・中国地区里親研修（岡山）
- ・全国児童養護施設協議会中堅職員研修（東京）
- ・子どもの虹情報研修センター児童養護施設職員指導者研修（横浜・明石）
- ・全国社会福祉協議会ファミリーソーシャルワーカー研修（東京）



拠点区分: 青谷こども学園

①事業活動による収支

●収入の部

(単位:円)

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用
児童福祉事業収入	措置費収入	事務費収入	220,307,000	205,500,000	14,807,000	定員30名、小規模GC加算5ホ-ム ※
		事業費収入	22,838,000	22,550,000	288,000	小9名、中6名、特別支援2名、高4名
	その他事業収入	補助金事業収入(公費)	3,300,000	3,300,000	0	処遇向上対策事業、自立支援事業
	一時保護受託事業収入	100,000	100,000	0	一時保護受託	
	短期支援受託事業収入	短期支援受託事業収入	51,000	51,000	0	
小計			246,596,000	231,501,000	15,095,000	
その他事業収入	補助金事業収入	その他補助金	78,000	78,000	0	職員健康診断助成金
小計			78,000	78,000	0	
経常経費寄附金収入			100,000	100,000	0	
受取利息配当金収入			200,000	5,000	195,000	預金利息(普通、定期)
その他収入	受入研修費収入		120,000	120,000	0	実習生(鳥短大、鳥大、大阪健康福祉短大等)
	利用者等外給食費収入		1,900,000	1,900,000	0	実習生・来客者食事、職員給食
	雑収入		3,000	3,000	0	中電敷地料
事業活動収入計(1)			248,997,000	233,707,000	15,290,000	

●支出の部

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用	
人件費支出	職員給料支出	職員俸給	83,600,000	83,240,000	360,000	33名(新採2名)	
		職員諸手当	27,600,000	26,418,000	1,182,000	宿直等各種手当、超過勤務手当	
	職員賞与支出		31,500,000	29,600,000	1,900,000	4.0ヶ月	
	非常勤職員給与支出		6,770,000	6,770,000	0	嘱託医手当、ハ-ト6名	
	退職給付支出	退職共済掛金	1,520,000	1,592,000	△ 72,000	福祉医療機構退職金掛金	
		退職給与引当金	229,000	0	229,000	県社協退職金共済掛金	
法定福利費支出		23,600,000	23,400,000	200,000	社会保険、労働保険料		
小計			174,819,000	171,020,000	3,799,000	※	
事業費	給食費支出		11,100,000	10,950,000	150,000	食材費	
	保健衛生費支出		710,000	900,000	△ 190,000	児童健康診断、散髪代、クリーニング	
	医療費支出		60,000	45,000	15,000	診断書(学校提出用除)、通院交通費、メガネ	
	被服費支出		770,000	770,000	0	衣類等、布団	
	教養娯楽費支出		1,943,000	2,744,000	△ 801,000	各行事、心理判定機材、家族療法等	
	日用品費支出		515,000	515,000	0	靴、スリッパ、傘、歯ブラシ、箸、シャンプー等	
	本人支給金支出		1,651,000	2,451,000	△ 800,000	小遣い、お年玉、自動車学校3名→1名 ※	
	水道光熱費支出		4,540,000	4,320,000	220,000	電気、上下水道 ※	
	燃料費支出		165,000	165,000	0	灯油代(車輛燃料除く)	
	消耗器具備品費支出		1,752,000	1,730,000	22,000	日常生活消耗品、電化製品等	
	保険料支出		198,000	185,000	13,000	施設の損害保険料	
	教育指導費支出	教育費		2,885,000	2,571,000	314,000	小、中、修学旅行積立3名、養護学校、オンライン塾
		学校給食費		1,098,000	1,087,000	11,000	
見学旅行費		376,000	340,000	36,000	小/2名、中/3名、高/3名		
入進学支度金		340,000	380,000	△ 40,000	中/3名→2名(内1名白兔養護中等部)		
高校教育費		1,530,000	2,052,000	△ 522,000	高校/県立5→4名、私立1名→0名(入学2名) ※		

	夏季等特別行事費	6,000	10,000	△ 4,000	小2名	
	就職支度費支出	82,000	447,000	△ 365,000	就職3名→1名 (特別基準該当1名→0名)	※
	車輦費支出					
	車輦燃料費	855,000	705,000	150,000	車輦燃料(ガソリン)	
	その他車輦費	625,000	450,000	175,000	オイル交換、車検2台、タイヤ購入	
	雑支出	122,000	70,000	52,000	地区祭り祝儀等、アワード等	
	<b>小計</b>	<b>31,323,000</b>	<b>32,887,000</b>	<b>△ 1,564,000</b>		※
事務費支出	福利厚生費支出	1,660,000	1,699,000	△ 39,000	細菌検査、インフルエンザ予防接種、互助会、産業医等	
	旅費交通費支出	360,000	245,000	115,000	旅費実費	
	研修研究費支出	744,000	744,000	0	研修参加費、月間福祉等書籍代	
	事務消耗品費支出	520,000	852,000	△ 332,000	事務機器、コピー用紙等	
	印刷製本費支出	14,000	14,000	0	名刺等	
	修繕費支出	1,100,000	500,000	600,000	電化製品他修理、車修理等	※
	通信運搬費支出	1,017,000	1,091,000	△ 74,000	電話、ネット接続、ケーブルテレビ接続、切手代等	
	会議費支出	25,000	25,000	0	来客用お茶、コーヒー	
	広報費支出	100,000	100,000	0	パンフレット作製	
	業務委託費支出	466,000	459,000	7,000	ごみ収集、警備保障、電気工作物委託	
	手数料支出	450,000	50,000	400,000	振込手数料、第三者評価受審	※
	保険料支出	1,054,000	867,000	187,000	火災保険、公用車保険5台等	
	賃借料支出	1,063,000	769,000	294,000	パソコンリース、セキュリティサービス	
	土地・建物賃借料支出	22,000	11,000	11,000	駐車場	
	租税公課支出	50,000	43,000	7,000	車検自動車税、収入印紙等	
	保守料支出	701,000	658,000	43,000	勤怠管理ソフト、防犯装置、栄養ソフト等	
諸会費支出	256,000	259,000	△ 3,000	全養協、中養協、県養協、児入協等		
雑支出	564,000	545,000	19,000	行事引率費等、児童インフルエンザ予防接種等		
	<b>小計</b>	<b>10,166,000</b>	<b>8,931,000</b>	<b>1,235,000</b>		
その他支出	利用者等外給食費支出	1,900,000	1,900,000	0	実習生・来客者食事、職員に提供した食費(給食代)	
	雑支出	5,000	5,000	0		
	<b>事業活動支出計(2)</b>	<b>218,213,000</b>	<b>214,743,000</b>	<b>3,470,000</b>		
	<b>事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)</b>	<b>30,784,000</b>	<b>18,964,000</b>	<b>11,820,000</b>		

## ②施設整備等による収支

### ●収入の部

(単位:円)

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用
			0	0	0	
		<b>施設整備等収入計(4)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

### ●支出の部

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用
固定資産取得支出	構築物取得支出		1,500,000	0	1,500,000	外灯(分園)
	車輦運搬具取得支出		0	4,500,000	△ 4,500,000	
	器具及び備品取得支出		1,000,000	1,000,000	0	冷蔵庫4台
		<b>施設整備等支出計(5)</b>	<b>2,500,000</b>	<b>5,500,000</b>	<b>△ 3,000,000</b>	
		<b>施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)</b>	<b>△ 2,500,000</b>	<b>△ 5,500,000</b>	<b>3,000,000</b>	

## ③その他の活動による収支

### ●収入の部

(単位:円)

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用
積立資産取崩収入	施設整備等積立資産取崩収入		2,500,000	5,500,000	△ 3,000,000	分園外灯設置、冷蔵庫4台

その他の活動収入計(7)	2,500,000	5,500,000	△ 3,000,000
--------------	-----------	-----------	-------------

●支出の部

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用
積立資産 支出		退職給付引当資産支出	229,000	0	229,000	県社協退職金共済積立金
		人件費積立資産支出	1,000,000	0	1,000,000	
		施設整備積立資産支出	1,000,000	0	1,000,000	
拠点区分間繰入金支出			12,000,000	12,000,000	0	本部人件費,事務経費 ※
<b>その他の活動支出計(8)</b>			<b>14,229,000</b>	<b>12,000,000</b>	<b>2,229,000</b>	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			△ 11,729,000	△ 6,500,000	△ 5,229,000	

【全体収支】

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用
予備費支出(10)			500,000	500,000	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			16,055,000	6,464,000	9,591,000	
前期末支払資金残高(12)			12,000,000	12,000,000	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)			28,055,000	18,464,000	9,591,000	

※R7予算書から様式変更

※0円の勘定科目は省略

※R7年度予算様式から賞与引当金計上なし